

[[[ヘッドライン]]]

【NEDO】

「官民による若手研究者発掘支援事業」公募のご案内

【概要】

NEDO は、「官民による若手研究者発掘支援事業」の募集を開始しました。本事業は、目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を行う若手研究者を発掘し、実用化に向けた産学連携体制での研究開発の実施を支援することにより、次世代のイノベーションを担う人材を育成するとともに、我が国における新産業の創出に貢献することを目的として実施します。

【募集テーマ】

以下のとおり募集します。

i) 共同研究組成型

[1] マッチングサポートフェーズ<若手研究者向け>

- ・大学等に所属し、産業界が期待する目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を実施する若手研究者と企業との共同研究等の機会を創出するためのマッチング支援を行います。
- ・また、審査で補助対象事業として採択されたものについて補助します。
- ・なお、補助金の交付先は、若手研究者が所属する大学等とします。

[2] 共同研究フェーズ<若手研究者向け>

- ・大学等に所属する若手研究者が企業と共同研究等の実施に係る合意書を締結し、企業から大学等に対して共同研究等費が支払われることを条件として、実用化に向けた目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を実施するものを補助します。
- ・なお、補助金の交付先は、若手研究者が所属する大学等とします。

[3] 共同研究フェーズ（企業人材博士課程派遣型）<企業の若手研究者向け>

- ・企業と大学等が共同研究フェーズにおいて補助事業を実施している場合に、

当該企業に所属する若手研究者が当該大学等の博士（後期）課程に入学し、共同研究フェーズでの事業成果の実用化が加速すると考えられる目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を実施するものを補助します。

- ・なお、補助金の交付先は、若手研究者が所属する企業とします。
- ・また、補助事業の実施にあたっては、若手研究者が大学等の博士（後期）課程において実施する研究開発を「企業と大学等との共同研究等」として合意書を締結し、研究開発を実施することとし、共同研究フェーズ事業の終了予定日の1年前までに事業を開始することとします。

ii) 契約学科型

- ・企業が資金及び人的資源の提供等を通じて、大学等の研究に主体的に参画し、学位プログラムを大学等と協力して設置・運営する（契約学科）ことで、産学連携による目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を実施しつつ、産学連携を志向する若手人材もあわせて育成する枠組みについて補助します。

【補助金額】

i) 共同研究組成型

〔1〕 マッチングサポートフェーズ

- ・1,000万円以内

〔2〕 共同研究フェーズ

- ・3,000万円以内/年 1/2 補助

〔3〕 共同研究フェーズ（企業人材博士課程派遣型）

- ・500万円以内/年 1/2 補助

ii) 契約学科型

- ・1億円以内/年 2/3 補助

【スケジュール】

- ・応募期間 : 2026年3月31日（火）～2026年5月11日（月）正午
- ・応募説明会 : 以下のサイトからご確認ください。

【本公募および特設サイト】

- ・本公募 https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00119.html

【問い合わせ先】

- ・NEDO フロンティア部 E-mail : wakate-contact@nedo.go.jp

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、

産学連携に関する情報をお流しいたします。

会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、

産学連携学会事務局（j-sangaku@j-sip.org）までご連絡ください。